

ストーリー

「人を引きつけるストーリーとは何か。何かしら、心を動かす物がある」と語るのは大正紡績の近藤健一取締役営業部長。オーガニックコットンをはじめとして、こだわりの糸の豊富さに来客が絶えない同社。「強い開発品がさら



に強くなるには、文化の香りが欠かせない」との立場で、すべての糸に由来がある。最近、力を入れるのは「ダツカの霧」。米国で栽培した海島綿の種から作る120番単糸で、「SとZの撚りを工夫したムラ糸。繊細で軽いのに、空気を含んで暖かい」。バングラデシユの首都に「立ち込める霧に日差しがにじむような美しさ」という感動から紡ぎ出した物語の一つだ。